

令和7年度第1回 独立行政法人農業者年金基金資金運用委員会 議事概要

1. 開催日時

令和7年6月16日（月）15：25～16：30

2. 開催場所

独立行政法人農業者年金基金 4階会議室

3. 出席委員

・徳島 勝幸 委員長 ・小粥 泰樹 委員 ・菅原 晴樹 委員 ・枇杷 高志 委員

4. 議事

- （1）令和6年度の運用結果について
- （2）令和6年度運用評価について
- （3）政策アセットミックスの検証について

5. 概要

- （1）令和6年度の運用結果及び令和6年度運用評価について

令和6年度の運用結果を説明の上、被保険者ポートフォリオの外部委託運用については、複合ベンチマーク収益率並みの収益率となっており、運用受託機関の運用等を含め、被保険者ポートフォリオについて問題がなく、その他のポートフォリオについても問題がないことを事務局から説明し、了承された。

※農業者年金における資産運用については、被保険者ポートフォリオのほか、受給権者ポートフォリオ、被保険者危険準備金ポートフォリオ及び受給権者危険準備金ポートフォリオによって運用が行われている。

〔委員からの主な意見等〕

- 資産管理受託機関の定性評価においては、時価が正しく算定されているかが重要なポイントであり、外部監査人の報告書を利用し、適正性を確認することを検討してはどうか。
- アセットオーナー・プリンシプルの受入れを契機に、運用結果等の公表資料について、加入者から見てより分かりやすいものとなるように検討してみてもどうか。
- 被保険者ポートフォリオの国内債券について、金利が上がってきた際に、自家運用とパッシブ運用の在り方や比率について考えていく余地も出てくるのではないかと。

（２）政策アセットミックスの検証について

被保険者ポートフォリオについて、最新の資産運用環境を踏まえた政策アセットミックスの検証を行い、現行の被保険者ポートフォリオの政策アセットミックスの運用の効率性は策定時に比べ高まっており、効率的フロンティアの近傍に位置していることから、現時点においては見直しは必要なく、その他のポートフォリオの政策アセットミックスについても見直しは行わないことを事務局から説明し、了承された。

〔委員からの主な意見等〕

- 今回の政策アセットミックスの検証においては、期待リターンは上昇し、リスクは低下しており、維持するということが良いと思う。
- 次の政策アセットミックスの見直しにおいては、物価が上がっている中で、加入者が期待する利回りはどのくらいなのか、検討しても良いのではないか。
- 経済環境全般を注視し、経済見通しが大きく変わるのであれば政策アセットミックスを見直すことも必要になるのではないか。

（以上）